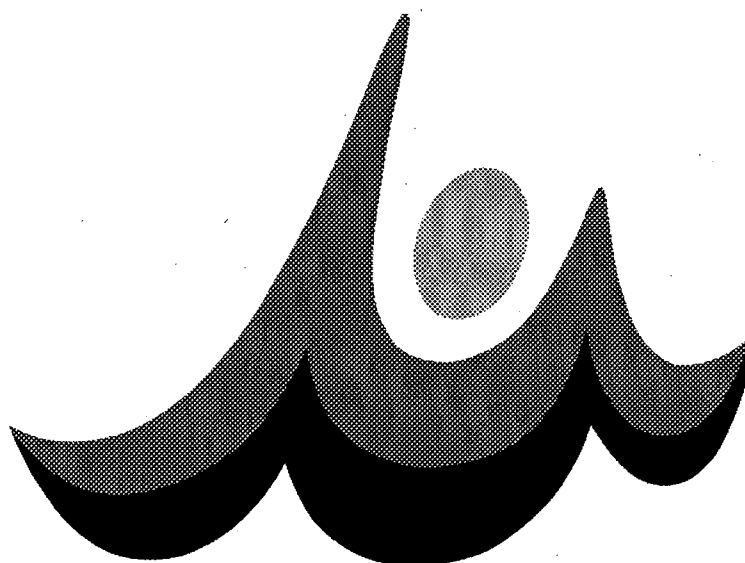


平成22年度
雲仙市補正予算（案）資料

（第4回補正）



<資料の目次>

	ページ
平成22年度第4回補正予算（案）の概要	1
一般会計補正予算（第4号）	2
国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	12
老人保健特別会計補正予算（第1号）	12

長崎県 雲仙市

●一般会計（第4号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比（%）
	26,085,151	1,369,909 -1,370,155	27,455,060 -27,455,306	2.4

※再掲

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	10 地方交付税	普通交付税	10,140,824	51,324 -51,325	10,192,148 -10,192,149	財政課			11
2	14 国庫支出金	公共土木施設災害復旧費国庫負担金	0	7,337	7,337	道路河川課	○		13
3	14 国庫支出金	社会資本整備総合交付金	0	16,250	16,250	監理課	○		14
4	15 県支出金	農林水産施設災害復旧費補助金	0	13,625	13,625	農漁村整備課	○		15
5	16 財産収入	ふるさと市町村圏基金返還金	0	518,179	518,179	政策企画課	○		16
6	19 繰越金	前年度繰越金	148,047	688,787	836,834	財政課			18
7	21 市債	現年農地・農林業施設等災害復旧事業債	0	5,900	5,900	財政課	○		20

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
8	2 総務費	振興基金積立金	0	518,179	518,179	政策企画課	○	1	23	3
9	2 総務費	公共交通対策事業 (鉄道軌道輸送対策事業)	3,402	6,260	9,662	市民窓口課		2	23	4
10	3 民生費	福祉医療費支給事業	45,964	4,352	50,316	福祉課		3	26	5
11	6 農林水産業費	諫早湾水産振興特別対策事業	26,487	9,172	35,659	農林水産課		4	29	6
12	7 商工費	雲仙音楽祭事業	0	3,000	3,000	観光物産まちづくり推進課	○	5	30	7
13	8 土木費	小浜 本村木指線改良事業	0	11,882	11,882	道路河川課	○	2	32	8
14	8 土木費	社会資本整備総合交付金事業	0	25,000	25,000	監理課	○	2	32	9
15	11 災害復旧費	現年農地等災害復旧事業	4,076	25,752	29,828	農漁村整備課		4	37	10
16	12 公債費	繰上償還元金	0	689,628	689,628	財政課	○	1	39	11

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 みんなでつくるまちづくり 2 快適で住みよい暮らしづくり 3 笑顔いっぱいの健康と福祉づくり
 4 力強い産業と仕事づくり 5 新しい観光・交流による活力づくり 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

一般会計(2 総務費)

1 みんなでつくるまちづくり

振興基金積立金(新規)

●事業目的

市の活性化、地域振興など市全体の新たなまちづくりに資するための財源として活用するため、ふるさと市町村圏基金返還金を振興基金に積み立てる。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 関係自治体が出資して県央地域広域市町村圏組合に設けられた「ふるさと市町村圏基金」の廃止に伴う返還金を振興基金に積み立てるもの。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	518,179	518,179

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	財産収入	一般財源	
518,179				518,179	0	積立金 518,179
(518,179)				(518,179)	(0)	
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	(0%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

① 事業内容	「ふるさと市町村圏基金」返還金を振興基金に積み立てる。		
② 返還金内訳	出資金	511,186千円	
	運用益金	6,993千円	

●事業担当課 政策企画課

一般会計(2 総務費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

公共交通対策事業(鉄道軌道輸送対策事業)

●事業目的

島原鉄道(株)が所有する鉄道施設及び車両等について、緊急または中長期的に実施する保全整備事業に対して助成を行い、市民生活に必要な交通手段の確保を図る。

●事業主体 島原鉄道(株)

●補正の理由 踏切事故により、現在、鉄道車両が1両不足し、運行に支障を来しており、その解消を図るために車両(1両)を新規に購入することとし、それに伴う鉄道軌道輸送対策事業費変更のため、追加計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
3,402	6,260	9,662

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
6,260					6,260	負担金、補助及び交付金 6,260
(9,662)					(9,662)	
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

<p>①新規車両の購入 1両(キハ2500型)</p> <p>※事業費に対して、島鉄、国及び県を含む地元自治体(島原市、諫早市、雲仙市)が、各々1/3ずつ負担。</p> <p>※県を含む地元自治体負担分1/3について、1/2を長崎県、残りの1/2を3市で負担。</p>
--

●事業担当課 市民生活部 市民窓口課

一般会計(3 民生費)

3 笑顔いっぱいの健康と福祉づくり

福祉医療費支給事業

●事業目的

乳幼児、母子家庭における母と子、父子家庭における父と子及び寡婦に対し、医療費の一部を支給することにより福祉の向上を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 福祉医療費支給対象者として、新たに父子家庭における父と子を対象とするため、所要経費を追加計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
45,964	4,352	50,316

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	諸収入	一般財源	
4,352		481			3,871	需用費 149 委託料 — 扶助費 717
(50,316)		(24,937)		(11)	(25,368)	
(財源割合)	(0%)	(50%)	(0%)	(0%)	(50%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①事業内容	父子家庭における父と子に対する医療費の一部助成
②助成内容	
・保険診療分	・ 医療機関ごとの自己負担合計額が1日800円、2日以上1,600円を超えた額を支給(調剤薬局分は自己負担額全額を支給)
③今回補正額の主な内容	
	・ 福祉医療費扶助費(父子)
	・ システム改修経費(父子)

●事業担当課 市民福祉部 子ども支援課

一般会計(6 農林水産業費)

4 力強い産業と仕事づくり

諫早湾水産振興特別対策事業

●事業目的

有明海沿岸漁協は、アサリが漁業経営の主な資源となっているが、瑞穂町地先において土砂が流出してアサリの生育に適さない状態となっているため、当該流出区域に盛土を行い、漁場環境の改善と資源の確保を図る。

●事業主体 瑞穂漁業協同組合

●補正の理由 漁業資源の確保と経営安定に向けて、早期に対応が必要なため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
26,487	9,172	35,659

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	諸収入	一般財源	
9,172		5,793		1,931	1,448	負担金、補助及び交付金 9,172
(35,659)		(22,521)		(7,507)	(5,631)	
(財源割合)	(0%)	(63%)	(0%)	(21%)	(16%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①事業内容	アサリ漁場整備 (土砂除去・盛土 4,000㎡)
②補助金名	諫早湾水産振興特別対策事業補助金
③総事業費	9,656千円
④総事業費 に対する 財源内訳	県 5,793千円 (60%) 諫早湾水産振興特別対策事業基金 1,931千円 (20%) 市 1,448千円 (15%) 事業主負担金 484千円 (5%)
	※カッコ内のパーセントは総事業費に対する補助割合

●事業担当課 農林水産商工部 農林水産課

一般会計(7 観光費)

5 新しい観光・交流による活力づくり

雲仙音楽祭事業(新規)

●事業目的

県が主催している「ながさき音楽祭」のメイン企画のひとつを雲仙市に誘致し、音楽を切り口にした地域づくりや交流人口の拡大、ひいては観光振興につなげることを目的とする。

●事業主体 雲仙音楽祭実行委員会

●補正の理由 「ながさき音楽祭」に係る県の予算が6月議会において可決されたため、それを受けて「雲仙音楽祭」の全体事業費11,380千円のうち、市の負担金3,000千円を新規計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	3,000	3,000

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
3,000					3,000	負担金、補助及び交付金 3,000
(3,000)	(0)				(3,000)	
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

<p>①事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎雲仙市をイメージした社交ダンスやダンスミュージックを中心とした企画 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人の避暑地として賑わった雲仙を「ダンスの聖地」と位置づけ、ダンスミュージックを中心としたイベントを開催。 ◎プロジェクトプラスコンサート <ul style="list-style-type: none"> ・音大卒業生～セミプロレベルの吹奏楽団によるハマユリックスホールでのコンサート、市内中学生や音楽家への指導及び演奏会の開催。 ◎まちの賑わいづくり <ul style="list-style-type: none"> ・雲仙市内各地や小浜温泉、雲仙温泉の各観光施設及び旅館、ホテルなどを会場とし、市内音楽愛好家、中高生なども巻き込んだ街かどコンサート。 <p>②実施時期 平成22年11月(約2週間)</p>
--

●事業担当課 観光物産まちづくり推進本部 観光物産まちづくり推進課

一般会計(8 土木費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

市道小浜本村木指線改良事業(新規)

●事業目的

市道本村木指線に接続した法面(高さ約15m)に施工され、長年の風雨により劣化し非常に危険な状態となっているモルタル吹付けを、撤去・再生し、道路を利用する市民や周囲に暮らす住民の安全な生活と利便を確保する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 歩行者・通行車両及び周辺住民の安全を確保するために応急的措置を講じる必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	11,882	11,882

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
11,882			11,000		882	工事請負費 ー 公有財産購入費 ー
(11,882)			(11,000)		(882)	
(財源割合)	(0%)	(0%)	(93%)	(0%)	(7%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①工事内容	道路改良工事	延長36m、モルタル吹付600㎡
	用地購入費	山林400㎡

●事業担当課 建設整備部 道路河川課

一般会計(8 土木費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

社会資本整備総合交付金事業(新規)

●事業目的

市道小浜仁田峠循環線は、幅員狭小で急勾配・急カーブも多いため、一方通行及び一部速度規制がなされ、また、高冷地に位置しているため、濃霧・積雪・凍結等の気象状況による通行止やチェーン規制等の通行規制が頻繁に行われる路線である。また、無料開放となったことにより観光シーズンは、路線途中にある駐車場待ちの車両により頻繁に渋滞が生じている。このような、交通規制や渋滞情報及び路面状況等を運転者へいち早く発信して通行車両の安全確保等を図る必要があるため、本路線の起点部に道路情報表示装置を設置するものである。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 平成22年度社会資本整備総合交付金の内示があったため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	25,000	25,000

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
25,000	16,250		8,700		50	工事請負費 ー
(25,000)	(16,250)		(8,700)		(50)	
(財源割合)	(65%)	(0%)	(35%)	(0%)	(0%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①事業期間	平成22年度
②工事内容	道路情報表示装置設置工事 1基

●事業担当課 建設整備部 監理課

一般会計(11 災害復旧費)

4 力強い産業と仕事づくり

現年農地等災害復旧事業

●事業目的

梅雨前線豪雨により被災を受けた農地や農業用施設等について、農林水産業の維持・振興を図るため、農地等の速やかな復旧を行う。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 平成22年6月及び7月の梅雨前線豪雨により被災を受けた農地及び農業用施設について、事業活動を速やかに再開できるようにする必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
4,076	25,752	29,828

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
25,752		13,625	5,900	4,641	1,586	工事請負費 — 需用費ほか 752
(29,828)		(13,625)	(5,900)	(4,641)	(5,662)	
(財源割合)	(0%)	(46%)	(20%)	(15%)	(19%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

農地	12箇所 (瑞穂2箇所、吾妻4箇所、小浜1箇所、南串山5箇所)
農業用施設	5箇所 (瑞穂2箇所、小浜2箇所、南串山1箇所)
計	17箇所

●事業担当課 農林水産商工部 農漁村整備課

一般会計(12 公債費)

1 みんなでつくるまちづくり

繰上償還元金(新規)

●事業目的

銀行等から過去に借り入れた地方債(市債)について、繰上償還を実施することにより、後年度の公債費負担の軽減を図り、将来の財政構造の硬直化を防ぐ。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 平成21年度の決算に伴い生じた剰余金について、地方財政法第7条第1項の規定に基づき、繰上償還を実施するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	689,628	689,628

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
689,628					689,628	償還金、利子及び割引料 689,628
(689,628)					(689,628)	
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

・ 地方債元金繰上償還金	689,628千円
(内訳) 銀行等からの借入資金 6件	689,628千円

●事業担当課 総務部 財政課

●国民健康保険特別会計 (第1号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	7,523,672	11,334	7,535,006	△ 3.9	

補正予算の主な項目

〈歳入〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	1 国民健康保険税	国民健康保険税	1,595,164	△ 40,420	1,554,744	税務課		11
2	9 繰入金	財政調整基金繰入金	200,000	38,113	238,113	市民窓口課		16
3	10 繰越金	前年度繰越金	218,306	13,610	231,916	市民窓口課		17

〈歳出〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
4	1 総務費	国民健康保険税賦課徴収事業	2,867	7,327	10,194	税務課		3	22	
5	5 後期高齢者支援金	後期高齢者支援金	766,015	1,544	767,559	市民窓口課		3	25	

●老人保健特別会計 (第1号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	1,037	373	1,410	△ 97.8	

補正予算の主な項目

〈歳入〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	2 繰入金	一般会計繰入金	506	371	877	市民窓口課		12

〈歳出〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
2	2 諸支出金	支払基金交付金返還金	1	250	251	市民窓口課		3	15	

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 みんなでつくるまちづくり 2 快適で住みよい暮らしづくり 3 笑顔いっぱいの健康と福祉づくり
4 力強い産業と仕事づくり 5 新しい観光・交流による活力づくり 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

